

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名	安全・安心な道づくり					所管	都市づくり部	
							土木課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	85	計画事業名	安全・安心な道づくり	事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] II-1. 個性を活かしたまちづくりの推進						
		[小 柱] (2) 快適で利用しやすいまちづくり						
		[施策] ②だれもが利用しやすいまちづくり					[事業開始]	平成17年度
							[終了予定]	- 年度
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	道路法				
	事業対象	一般区民、道路利用者						
	事業目的	歩道の新設、拡幅、バリアフリー化を推進することにより、歩行者の安全性・快適性の向上及び交通の円滑化を図る。						
事業内容	歩道設置工事、道路改良工事を計画的に推進する。 【工事内容】 歩・車道舗装工、街築工、排水施設工、交通安全施設工ほか 【歩道整備済み延長】 46,263メートル(27年度末までの歩道設置工事実績) 【28年度予定工事延長】 歩道のバリアフリー化: 949メートル(うち歩道設置: 36メートル)							
委託の有無	なし	委託内容						
補助金の有無	国・都							
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度	
	活動指標	施工延長(歩道バリアフリー化工事)	m	1,000	772	605	505	
		歩道のバリアフリー化整備延長(累計)	m	13,595	10,485	11,090	11,595	
	成果指標	当該年度計画延長に対する実施割合	%	100	100	100	100	
	決算額 (単位: 千円)				304,695	201,088	211,843	
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト(人件費など)			29,400	29,330	19,248	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			50	68	55	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			304,646	201,020	211,788	
		総経費			334,096	230,418	231,091	
	財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			251,407	0	0	
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			53,289	15,989	20,150			
一般財源(区負担額)			29,400	214,429	210,941			
前回評価から改善した事項	なし							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	歩行者の安全性・快適性の向上は不可欠であり、ニーズに大きな変化はない。					
	効率性	3	施工条件に合わせ、最小の経費で整備を図るよう設計・施工しており、大きな変化はない。					
	手段の適切性	3	歩車道分離及び歩道のバリアフリー化は、安全性・快適性の観点から有効であり、概ね適切である。					
	目的達成度	4	計画に基づき歩車道分離及び歩道のバリアフリー化を着実に実施している。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	維持	
道路利用者が安全・快適に歩行できる空間を提供するとともに、車両交通の円滑化を図ることは、道路管理者の責務であり、今後も事業を維持していく必要がある。								
							拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	